

平成21年度事業報告書

1 会議の開催

(1) 総会の開催

本県の水田農業構造改革対策の適正かつ効率的な推進及び水田のフル活用の推進を確保するとともに、平成22年産米の市町別の生産数量目標の設定方針について協議するため、総会を開催した。

時 期	内 容
平成21年4月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県水田農業振興協議会規約の一部変更について ・香川県水田農業振興協議会諸規程の一部改正について ・平成20年度事業報告及び収支決算について ・平成21年度事業計画及び収支予算について ・平成21年度水田飼料作物生産振興計画について
平成21年6月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県水田農業振興協議会規約の一部変更について ・香川県水田農業振興協議会諸規程の一部改正について ・平成21年度事業計画及び収支予算の一部変更について
平成21年8月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度事業計画及び収支予算の一部変更について
平成21年12月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県水田農業振興協議会規約の一部変更について ・平成22年産米の市町別の生産数量目標の設定方針について
平成22年2月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度戸別所得補償モデル対策(水田利活用自給力向上事業)における戦略作物、「その他作物」の単価設定等について

(2) 米需給検討会議の開催

米の作柄見通しや総会に付議すべき事項等について協議するため、米需給検討会議を開催した。

時 期	内 容
平成21年4月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県水田農業振興協議会規約の一部変更について ・香川県水田農業振興協議会諸規程の一部改正について ・平成20年度事業報告及び収支決算について ・平成21年度事業計画及び収支予算について ・平成21年度水田飼料作物生産振興計画について
平成21年6月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県水田農業振興協議会規約の一部変更について ・香川県水田農業振興協議会諸規程の一部改正について ・平成21年度事業計画及び収支予算の一部変更について
平成21年8月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・米穀の需給見通しについて ・平成21年産米に係る集荷円滑化対策への取り組みについて ・平成21年産米の作付面積の公表について ・平成21年産米の需給調整の確実かつ円滑な実施に向けて ・平成21年度事業計画及び収支予算の一部変更について
平成21年12月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県水田農業振興協議会規約の一部変更について ・平成22年産米の市町別の生産数量目標の設定方針について
平成22年2月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度戸別所得補償モデル対策(水田利活用自給力向上事業)における戦略作物、「その他作物」の単価設定等について

2 水田農業構造改革対策等の実施

(1) 地域協議会助成事業の実施

地域水田農業ビジョンの実現に向けた地域の取組を支援した。

新需給調整システム定着交付金については、産地確立対策へ全額融通した。

(ア) 実施協議会数 16 地域協議会

(イ) 交付額 787,160 千円

① 産地確立事業 607,919 千円

② 産地確立特別加算事業 179,241 千円 (稲作構造改革促進交付金からの融通分)

(2) 稲作構造改革促進交付金の活用

地域協議会助成事業への融通を行い、活用した。

なお、稲作構造改革促進事業については、基準収入を当年産収入が上回ったため、実施しなかった。

(ア) 地域協議会助成事業への融通額 179,241 千円 (16 地域協議会)

(3) 耕畜連携水田活用対策の実施

水田における飼料作物の生産等を推進する取組を支援した。

(ア) 実施協議会数 5 地域協議会

(イ) 助成対象農業者数 5 人

(ウ) 交付額 356 千円

(4) 水田最大活用推進緊急対策の実施

水田最大活用緊急対策に取組む直島町の生産調整実施確約者へ交付金を交付するとともに、地域協議会における水田最大活用推進緊急対策の実施状況の把握及び本対策の資金管理を行った。

(ア) 交付対象農業者数 2 人 (直島町)

(イ) 交付額 13 千円

(5) 食料自給力向上緊急生産拡大対策の実施

不作付地等を有効に活用して、平成 21 年産麦の生産拡大に取組む生産者を支援するために、食料自給力向上緊急生産拡大対策に取組む地域協議会に対して、交付金を交付した。

(ア) 実施協議会数 12 地域協議会

(イ) 交付額 18,381 千円

(6) 水田等有効活用促進対策の実施

不作付地等を有効に活用しつつ、自給率の低い麦・大豆等及び飼料作物等の需要に応じた生産拡大の取組を進めるために、これら作物の生産拡大に取組む生産者への支援施策である水田等有効活用促進対策に取組む地域協議会に対して、交付金を交付した。

(ア) 実施協議会数 10 地域協議会

(イ) 交付額 5,989 千円

(7) 水田等有効活用促進指導事業の実施

不作付地等を有効に活用しつつ、自給率の低い麦・大豆等の需要に応じた生産拡大の取組を進めるために、その生産の課題であるコストの低減及び品質の向上に向けて必要な技術指導及び技術指導に必要な備品の整備を行った。なお、本事業は、香川県（農業生産流通課、畜産課、農業改良普及センター）が主体で実施した。

実施主体	取組の種類	取組の項目	事業量
農業生産流通課	技術研修会・講習会等の実施	麦の技術研修大会	1回
		技術の普及啓発に向けた情報提供	麦の技術パンフレット（品質向上と雑草対策）
	技術の普及啓発に向けた情報提供	麦の技術リーフレット（遅播き対策）	3,000部
		麦の技術ポスター（排水対策）	2,000枚
		麦の技術ポスター（雑草病害虫対策）	3,000枚
		大豆の技術マニュアル	1,800部
		技術指導に必要な備品の整備	米麦水分計
	技術指導に必要な備品の整備	簡易土壌酸度測定器	10台
		葉緑素計	3台
		電子天秤	1台
調査・品質検査用品		一式	
畜産課	技術の普及啓発に向けた情報提供	飼料用米の栽培マニュアル	500部
東讃普及センター	実証・展示ほの設置	飼料用米の低コスト栽培の実証ほ	1カ所
中讃普及センター	実証・展示ほの設置	大豆収穫期の実演会	4カ所
	技術の普及啓発に向けた情報提供	はだか麦の収穫判定チャート	2,500部
		麦病害虫・雑草判定ポスター	4,200部
技術指導に必要な備品の整備	A1プリンター	1台	
西讃普及センター	技術の普及啓発に向けた情報提供	麦の技術リーフレット（施肥技術等）	10,000部
		麦の技術リーフレット（排水対策）	1,000部

(8) 需要即応型生産流通体制緊急整備事業（需要即応型水田農業確立推進事業）の実施

麦、大豆及び飼料用米等について、地域の計画のもとで地域と生産者が一体となって実施する、実需者との連携活動、品質向上、流通合理化、環境・安全面の取組等の支援施策である需要即応型水田農業確立推進事業に取組む地域協議会に対して、交付金を交付した。

(ア) 実施協議会数 16 地域協議会

(イ) 交付額 220,579千円

(9) 飼料稲フル活用緊急対策の実施

水田における稲発酵粗飼料の生産や飼料用米生産ほ場における稲わらの飼料利用その他の粗飼料生産を拡大する取組を支援した。

(ア) 実施協議会数 6 地域協議会

(イ) 助成対象農業者数 8人

(ウ) 交付額 301千円

3 水田農業構造改革対策推進指導の実施

(1) 啓発活動の実施

① 水田農業構造改革対策の推進

各地域協議会における水田農業構造改革対策の取組を推進するため、「平成 20 年度水田農業構造改革対策等の取組実績・平成 21 年度水田農業構造改革対策等の取組状況」を取りまとめ、各地域水田農業推進協議会及び J A 各支店等に配布した。

② 水田農業構造改革対策等の周知

水田等有効活用促進対策や平成 22 年度に実施される戸別所得補償モデル対策等の内容を周知するとともに、農業者・農業者団体が主体となる需給調整システムを構築するため、啓発資料「さぬき水田営農だより」(34 号、35 号、36 号)を作成し、県内の全農業者に配布した。

(2) 水田フル活用にむけた取組

新規需要米(主に飼料用米)の円滑な取組に資するよう、香川県、J A 香川中央会、J A 香川県と連携して取組体制の整備を図るとともに、飼料用米マッチングプロジェクトを設置(平成 21 年 9 月 1 日)し、実需者と生産者とのマッチングについて検討を行った。

また、麦・大豆については、香川県、J A 香川中央会、J A 香川県及び香川県担い手育成総合支援協議会と連携して、作付拡大を進めた。

・平成 21 年 9 月 14 日 飼料用米・W C S 現地調査の実施(さぬき市、坂出市、観音寺市)

(3) ホームページの運営

客観的に透明性を持った議論が確保できるよう、必要な情報の公開に努めた。

(4) 主食用米の作付意向及び不作付地実態調査の実施

作付目標面積に応じた作付を確実に確保するため、平成 20 年産米及び平成 21 年産米と同様、県内の全農業者に対して平成 22 年産米の作付意向調査を実施し、その結果を平成 22 年産米の生産数量目標の算定に役立てた。

また、併せて本県水田の不作付地の状況について調査を行い、不作付地解消に向けた取組の参考とした。

(5) 作付面積確認依頼書(水稻生産実施計画書)の作成・配布等

水稻共済細目書異動申告票との一体化による事務の簡素化を推進するため、農業者ごとの水稻生産実施計画書様式の作成・配布を行った。

(6) 電算システムの構築

平成 21 年度からの新たな対策に対応するため、平成 21 年度水田情報管理システムを購入し、各地域協議会へ無償貸与した。

(7) 各種説明会の開催

米政策改革を円滑かつ効率的に実施するため、香川県、JA香川中央会、JA香川県と連携して各種説明会及び担当者会を実施した。

開催日	場所	会議名	内容
平成21年4月9日	ホテルニューフロンティア	第1回米政策改革推進対策担当者会	産地確立交付金について 他
平成21年5月28日	ホテルホールガーデン	第2回米政策改革推進対策担当者会	需要即応型生産流通体制緊急整備事業について 他
平成21年7月27日	ホテルニューフロンティア	第3回米政策改革推進対策担当者会	水田等有効活用促進対策の申請書類の確認事項等について 他
平成21年11月30日	高松商工会議所	第4回米政策改革推進対策担当者会	食料自給力向上緊急生産拡大対策交付金の交付手続きについて 他
平成21年12月24日	香川県庁	平成21年度米政策改革推進対策に係る市町・JA・地域協議会担当部課長会	平成22年産米の市町別の生産数量目標（需要量に関する情報）の設定方針について 他
平成22年1月6日	ホテルニューフロンティア	平成22年度戸別所得補償モデル対策に係る市町・JA・地域協議会担当部課長会	平成22年度戸別所得補償モデル対策について 他
平成22年2月下旬～3月上旬	JA香川県各地区本部 他	戸別所得補償制度モデル対策に係る地区別説明会	戸別所得補償制度モデル対策の概要について 他
平成22年3月26日	ホテルホールガーデン	第5回米政策改革推進対策担当者会	所得補償モデル対策実施要綱（案）骨子について 他

4 米政策改革推進事業の実施

(1) 米・麦・大豆情報等の提供

各種水田農業政策や米麦等の栽培技術情報などを農業者に適切に周知することにより、農業者自らの判断による生産体制の確立を図ため、「さぬき水田営農だより」を年5回発刊した。

号	発刊日	内容
32号	平成21年6月1日	ヒノヒカリの品質向上、水田等有効活用促進交付金 他
33号	平成21年7月1日	需要即応型水田農業確立推進事業 他
34号	平成21年8月25日	水田の有効活用、食料自給力向上 他 (3-(1)-②と兼ねる)
35号	平成22年2月1日	平成22年度所得補償制度モデル対策 他 (3-(1)-②と兼ねる)
36号	平成22年3月10日	平成22年度所得補償制度モデル対策、加入申請手続 他 (3-(1)-②と兼ねる)

(2) 米・麦・大豆の研修会の開催等

戸別所得補償モデル対策に対応した米の生産、需要に応じた麦の生産、県産大豆の生産振興に向けて、農業者等を対象とした研修会を開催した。

開催日	内容
平成 21 年 5 月 29 日	平成 21 年度大豆生産推進大会（需要に応じた品質・収量向上に向けて）
平成 21 年 7 月 10 日	平成 21 年度香川県麦づくり推進研修会
平成 22 年 3 月 24 日	平成 21 年度香川県産米生産推進研修会

(3) 飼料用米の試験的な取組

平成 21 年度以降の生産調整の実効性確保に供するため、国の対策を活用して試験的に飼料用米の作付けを行う生産者に、多収性稲品種種子（ホシアオバ）を無償提供した。

(ア) 提供生産者数 2 名（さぬき市）

(イ) 作付面積 1. 5 8 h a

(ウ) 払出量 8 0 k g

(エ) 残量 3 2 0 k g（綾川町種子センターで保管）